

公表:令和 5 年 3月 31日

事業所名 児童デイサービスむぎのこ

保護者等数(児童数) 17名 回収数 15 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14		1		子どもが狭くてのびのび遊べないと言っている。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			2	説明はあったが適正どうかは分からない	法定基準より多い人員配置を行っています。また、職員向けの研修をたくさん行っています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1				
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15				支援計画通りに支援してもらい、成長がみられる。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1	支援内容通りの支援で、子どもの成長が見られる。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14			1		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	1	1	交流している様子が見られない。	行事等で法人内の保育園の同年齢の子どもと活動しています。
保護者 への 説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	14			1		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	15					

	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	15				電話、メール、面談にて共通理解している。	
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			1	毎月面談を行ってくれた。助かった。	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11			4		法人として支援しています。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	2			意見や相談をしたときに度々失言が目立ち嫌な気分になることがありました。	子どもに必要と感じた情報や、子どもの背景を知ることは支援に必要な部分があり質問等をさせていただきましたが、気を悪くさせてしまったことについては申し訳ありません。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			1		
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15				アプリで確認出来ている。	
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14			1		
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14			1		
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15					
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	14			1	いつも帰ってくると笑顔なので楽しんでいると思う。	
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	14		1		感謝している。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。